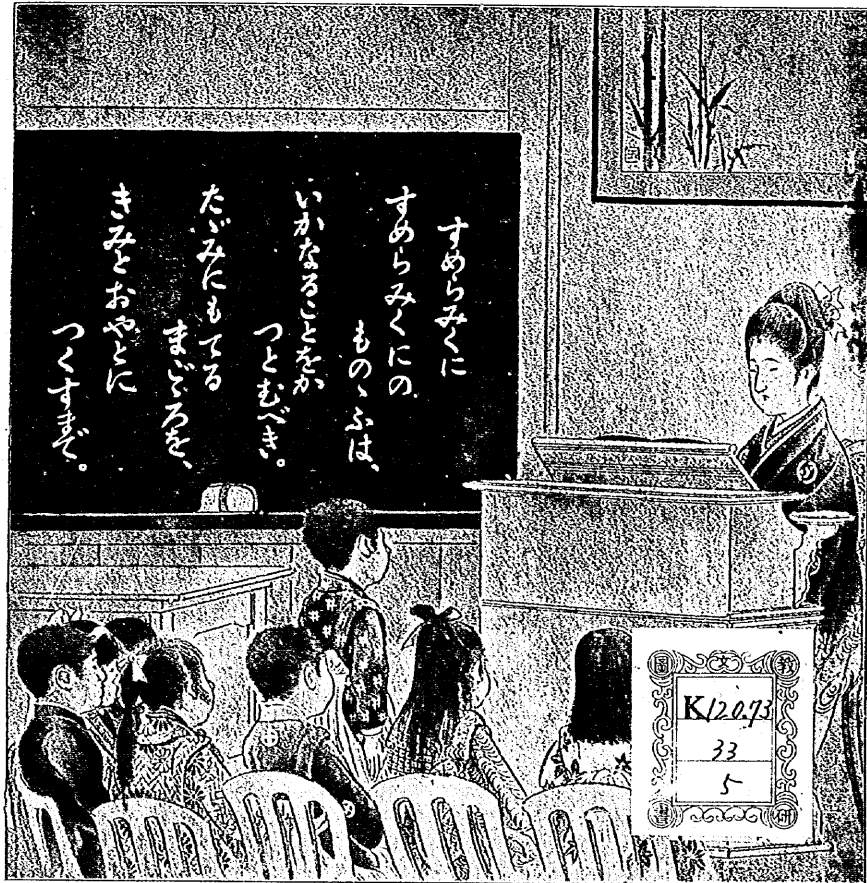


再 版
教 科 適 用



幼 年 歌 唱

二 編 中 卷



K120.73

33

5



K120.73

33

5

訂正再版

納所辨次郎
田村虎藏 共編

教科
適中
少年
唱歌

貳
編
中
卷

東京銀座
十字屋發行



田五郎之墓

緒言

本書は、現今小學校の唱歌教授に於ける一般の弊習を救済し、教育的教授に適切なる教材を供給せんが爲に編纂せるものなり。而して其教材は、尋常第一學年より高等第四學年に至る迄、各學年各學期に配當したれば、順次編を逐ひて教科用に充て得べきものとす。編纂の要旨、下の如し。

一、題目、尋常科には、専ら修身、讀書科に關係を有する事項及び四季の風物に因みて之を取り、高等科には、更に地理、歴史、理科等の教科に關係を有する事項を加へ、以て各教科の統一を完からしめんことに力めたり。

一、歌詞、多年小學校教育に經驗を有する識者の手に成りて、兒

童の心情に訴へ、程度を察し、平易にして理解し易く、而も詩的興味を失はざるものより、漸く進みては、古今名家の作に及ぼし、以て國民感情の養成に資せんとせり。

一、曲節 多年編者研究の結果に出で、能く其音程、音域の如何を審査し、兒童が心身發達の程度を精察し、初は快活にして流暢なるものより、漸く優雅にして諄美なるものに進め、以て審美的感情を育成せんことを期せり。

以上の外、詳細の用意及び音楽上併に教授上の注意に至りては、毎卷これを記述せり。

明治三十四年八月三日

編者識す

教科 幼年唱歌 二編 中卷

凡 例

一、本編は、尋常小學第二學年第二學期間に、教授すべき材料を配當せるものなり。而して歌曲の數八個は、毎週二時間宛教授するものとしての最多限なり。故に教授時間の事情により、これが取捨選擇は教師の任意たるべし。

一、本編の歌詞は、一般兒童にもよく了解せしめんが爲め、此學年讀書科の程度に鑑みて之を記載し、出來得べき丈け大字を用ひたり。曲節は凡て兒童の唱歌し得べき音域内に記譜したるが故に、記譜の各調子にて直ちに教授するを得べし。

一、本編歌曲の強弱は、片假名の略號及び他の諸記號にて之を表はせり。即ち「**o**」又は「**p**」は弱く、「**ff**」又は「**f**」は強く、「**ch**」又は「**mp**」は中等に、「**mf**」はこれより稍や強く、「**ff**」又は「**ff**」は次第に強く、「**yo**」又は「**v**」は次第に弱く、其數部分を諡ふべきことなり。強弱は、唱歌上最も大切なれば、注意せん事を要す。

教授上一級の注意

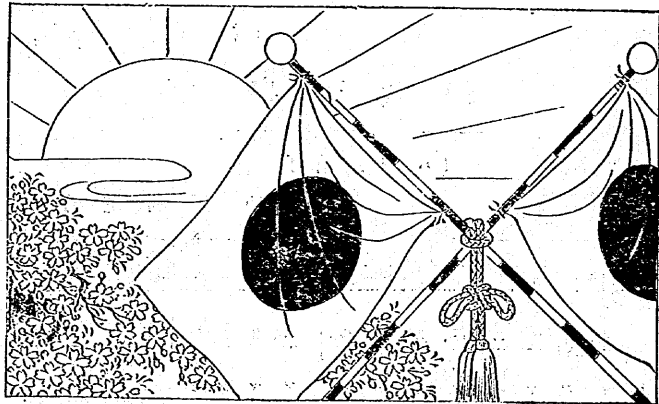
- 一、此學期にも、先づ氣息呼吸法を行ふべし。其方法は初編下巻に同じ。是れ唱歌するに先づて肺臓の運動を自在ならしむるものなれば、室内の空氣清淨なる日には、必ず之を行はんと事を要す。呼吸法は、外國に於て専ら之を行ふものなるが、予は多年實驗に徴して、其効果の尠少なざるを認めたるものなり。
- 二、次に發音の練習に移る。其方法第一學年に準じ、専ら五個の母音を種々に配合し、之を長音階の各階段に附して練習するなり。但し此際「ア」及び「イ」の二音は、之を省くも可とす。音聲の使用方法及び、口授法によりて教授する順序方法は、初編中巻に同じ。而して呼吸法及び發音練習の二個練習は、教授時間の四分の一を超過せざる様注意すべし。
- 三、此他時々口形練習をも交へて、五母音の發聲を正確ならしむべし。且つ兒童唱歌教授上、繪畫を使用せんは、意外の興味を添ふるものなれば、教授者は該編中に挿入したる圖案を參考して、豫め一定の畫面を用意し教授の際常に之を使用せんことを望む。
- 四、兒童の心情は、絶えず活動し且つ快活なり、故に歌曲の速度は概して急速なるを可とす。而して本編收むる所の八曲は、何れも他教科との連絡を保てり。即ち「神武天皇」「日本武尊」は、此學年に適したる修身訓話、「蜜蜂」「牛と馬」「稻」等は理科に、其他は悉く讀書科の教材に關係あるものなれば、教授者相當の問答講話をなしたる後、教授せん事を要す。

教科適用 幼年唱歌 二編中巻

目次

日 <small>ひ</small> の丸 <small>まる</small> ……………作曲者 納所辨次郎……………七	神 <small>かみ</small> 武 <small>む</small> 天 <small>てん</small> 皇 <small>わう</small> ……………作曲者 田村虎藏……………九	虎 <small>こ</small> ……………作曲者 納所辨次郎……………十一	蜜 <small>みつ</small> 蜂 <small>はち</small> ……………作曲者 田村虎藏……………十三	海 <small>うみ</small> ……………作曲者 (未詳西洋曲)……………十五	稻 <small>いね</small> ……………作曲者 田村虎藏……………十七	日 <small>ひ</small> 本 <small>ほん</small> 武 <small>ぶ</small> 尊 <small>そん</small> ……………作曲者 納所辨次郎……………十九	牛 <small>うし</small> と馬 <small>うま</small> ……………作曲者 吉田信太……………廿一
--	--	--	--	---	--	---	---

日
の
丸



日 の 丸

作歌 石原和三郎

一年のはじめを、家々で、

かかげたいはふは、な-にぞ。

おまつりのひや、いはひ日にぞ。

いつでもたてるは、な-にぞ。

あさ日をうつつした、日の丸よ、

あさ日をうつつした、日の丸よ、

あさ日をうつつした、日の丸は、

わが日本の、はたじろし。

あさ日をかざす、日本の、

ひかりをせかいに、かがやかせ、

あさ日はせかいを、てらすなり、

あさ日はせかいを、てらすなり。

日 の 丸

(ハ調二拍子)

爽快 =

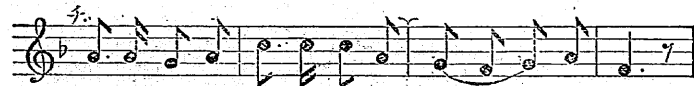
作曲 納所辨次郎



1. 1. 1 1 | 3. 3 3. 3 | 5. 5 5. 3 | 2. 0 |

1. トーソノムシメチイヘイヘア

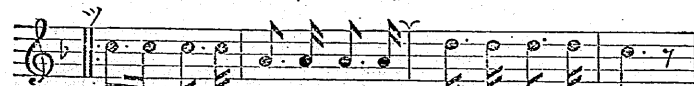
2. アサヒチカツシタヒノマル



3. 3 2 3 | 5. 5 5 3 | 2 1 2 3 | 1. 0 |

1. カカゲタイハナニヤ

2. リガニツキーンノムシル



5. 5 5. 5 | 3. 3 3. 3 | 6. 6 6. 6 | 5. 0 |

1. オマツリノヒキイハヒビニ

2. アサヒチカツシタヒノマル

1. アサヒチカツシタヒノマル

2. アサヒチカツシタヒノマル



3. 3 2 3 | 5. 5 5 3 | 2 1 2 3 | 1. 0 ||

1. イツデモタテルハナニヤ

2. アサヒチカツシタヒノマル

1. アサヒチカツシタヒノマル

2. アサヒチカツシタヒノマル



じんむてんの

じんむてんの

作歌 石原和三郎

一 せにおはれたる、あまつ日のかけ、
 ゆはずにとまりし、こんじきのとび、
 けだかいかな、おほみすがたの、
 いさましいかな、おほみいくさの、
 二 くにのもとおを、さだめられたる、
 やまとのうねびの、かしはらのみや、
 みとはうごかじ、天地と共に、
 いさをはかがやく、月日と共に。

九

神武天皇

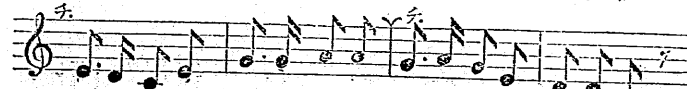
(ハ調二拍子)

快活 = 作曲 田村虎藏



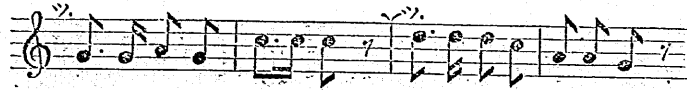
1. 1 2 3 | 5. 5 5 5 | 6. 6 i 6 | 5 5 3 0

1. セニオハレタルアマツヒノカサ
 2. クーニノモトキチサダメラレル



3. 2 1 3 | 5. 5 6 6 | 5. 6 5 3 | 2 2 1 0

ユハズニトマシコンシキノトビ
 サイトノウネビノカシハラノミチ



5. 5 6 5 | i. i i 0 | 2. 2 2 i | 6 6 5 0

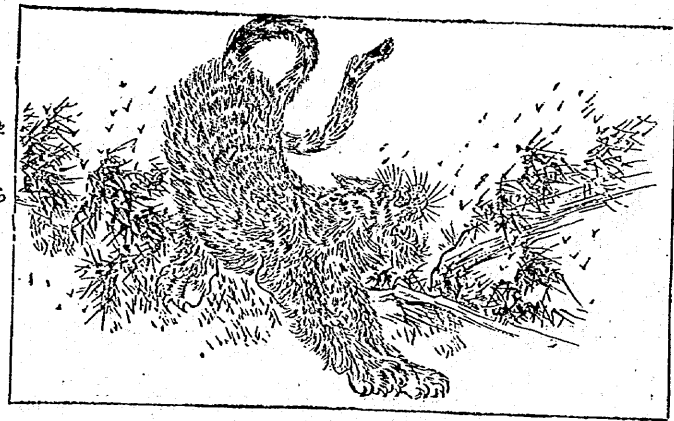
クダカイカーナオホミスガネノ
 ミヨハクヨカシテンチトトモニ



5. 5 6 5 | i. i 6 6 | 5. 6 5 3 | 2 2 1 0

イサマシイカチーオホミイクサノ
 イサチハカガヤクツキロトトモニ

八



虎

(ト調二拍子)

勇壯

作曲 納所辨次郎



1. 1. 1 5. 5 | 3. 3 1. 1 | 5. 5 3. 3 | 2. 0

1. オ ホ キ イ ケ モ ノ ハ ア ノ ソ - ヨ

2. オ ホ キ イ バ カ リ ガ エ ラ カ ラ ス



3. 3 5. 5 | 1. 1 3. 3 | 2. 2 3. 2 | 1. 0

ハ ゲ シ イ ケ モ ノ ハ ア ノ シ シ ヨ

ハ ゲ ヲ イ バ カ リ ガ エ ラ カ ラ ス



5. 5 3. 3 | 1. 1 6. 6 | 5. 5 1. 2 | 3. 0

オ ホ キ イ バ カ リ ガ エ ラ カ ロ カ

シ ャ デ モ カ ハ ナ - ノ ナ ノ ヨ ニ



3. 3 5. 5 | 1. 1 3. 3 | 2. 2 3. 2 | 1. 0

ハ ゲ シ イ バ カ リ ガ エ ラ カ ロ カ

ノ コ ス ハ ト ラ ヨ - ア ノ ト リ ヨ

とら

作 歌 石原和三郎

一 おほきいけものは あのだぞーよ

はびしいけものは あのだしよ

おほきいばかりが えらかるか

はびしいばかりが えらかるか

二 おほきいばかりが えらからず

はびしいばかりが えらからず

しんでもかはを のちのよに

のこすはとらよ あのとらよ

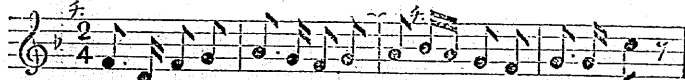


蜜 蜂

(~ 調二拍子)

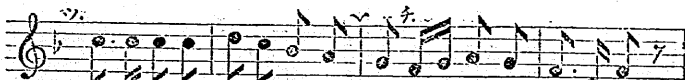
作曲 田村虎藏

優美 (ニク) (箱)



1. 6 1 2 | 3. 2 1 2 | 3 4 3 2 1 | 2. 2 5 0

1.	{	ヒスイ	ガツク	シクセ	ノリン	ナエマ	マハン	ギコビ	ハビキ	ハシチ	ノゴカ	ホトラ	ノチチ	シラア	ラケハ	ミテセ
2.	{	スミ	ゴソガ	モラミ	リニ	クマツ	ラビハ	サテニ	ンハハ	トコロ	キズコ	ニエロ	ハニモ	アトト	ラマメ	ズリズ



5. 5 5 5 | 6 5 4 3 | 2 1 2 3 2 | 1. 6 1 0

{	ヨハヒ	ハネト	イナリ	マモノ	クニ	タメチ	リズバ	ミコグ	ナコイ	オロシ	キチニ	イクマ	デタモ	ヨクル
{	ハノヒ	ナハト	ノラヤ	ニニ	チビミ	タテチ	リハバ	ミハダ	ナズイ	トエジ	ビチニ	イロマ	デタモ	ヨルル



5. 5 1 2 | 3. 2 1 2 | 5. 3 5. 3 | 2. 2 1 0

{	ハアハ	ネサチ	チヨヨ	マリ	フカミ	ルレツ	ヒマバ	テデチ	ブ	ン	カ	ン	ブ	ン	ブ	ン
{	ハハハ	ガナチ	シヨヨ	ニリ	ニハミ	シナツ	ニニバ	ニチ	ブ	ン	ブ	ン	ブ	ン	ブ	ン

だ い 一 みつばち

だ い 二 作歌 田邊友三郎



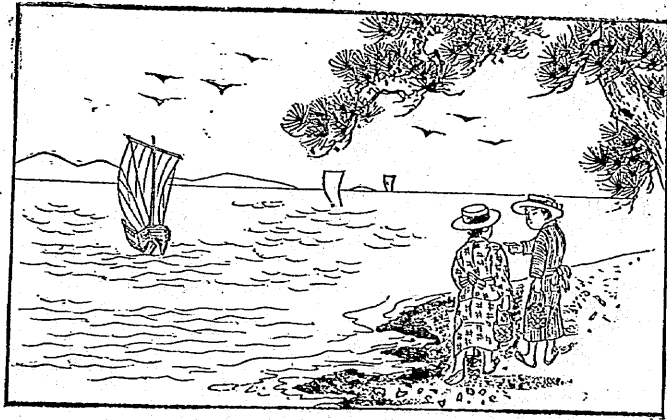
東の山^トきは、ほのくしらみ、
よはいまあけたり、みなおさいでよ、
はねをはふるひて、ブン〜ブン〜
すつくりゑはこび、しごとをわけて、
はねをもやすめず、こころをくだく、
あさよゆくれまで、ブン〜ブン〜
いく千万^{せんまん}びき、ちからをあはせ、
ひとりの王^{おう}をは、だいにまもる、
はちよ、みつばち、
ブン〜ブン〜

みつばち

すでもりくらさん、とまにはあらず、
花野^{はな}のみちたり、みなとび出^いでよ、
東^トに西^シに、ブン〜ブン〜
みそらにまひては、こすゑにとまり、
のはらにとびては、はずゑをわたる、
花^{はな}より花^{はな}に、ブン〜ブン〜
わがみの上^{うへ}には、こころもとめず、
ひとりのさみをは、だいにまもる、
はちよ、みつばち、
ブン〜ブン〜



三



う
み

一 あれくおきべに、しらほが見える、
 しらほを見てぬりや、足もとへ
 をなみに、めなみ、ぴちやくよせる、
 あれくしらほは、もう見えぬ、

二 あれくなみまに、かもめがうかぶ、
 かもめを見てぬりや、みちかく、
 いそべの松が、オルガンならず、
 あれくかもめは、もう見えぬ、

う
み

作 歌 石原和三郎

海

(に調二拍子)

稍早ッ

作曲者未詳

チ

3 5 6 5 | 3 5 6 5 | 3 3 2 2 | 3 3 2 |

1. アレアレ ナキニシラホガミユル
 2. アレアレ ナマニカヨメガウカフ

チ

3 5 6 5 | 1 5 6 5 | 3 3 2 2 | 1 0 |

レヲホチエツキヤアレトヘ
 カヨメチエツキヤミチカク

シツ

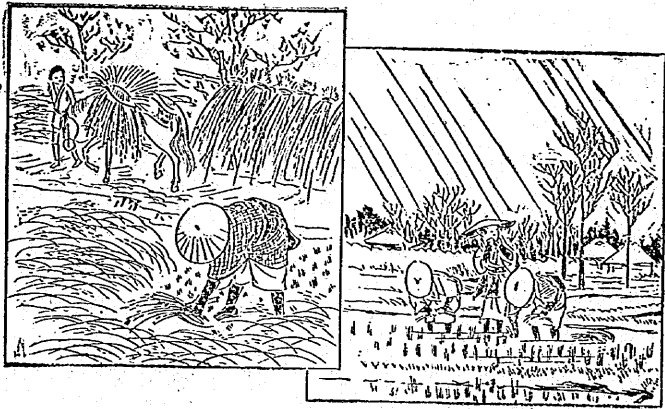
2 3 4 2 | 3 4 5 | 2 3 4 2 | 3 4 5 |

チチエニメチエヒチチヨセル
 イツベノマツガカルガンナラス

チ

1 5 6 5 | 1 5 6 5 | 3 3 2 2 | 1 0 ||

アレアレ シラホメ ユミユ
 アレアレ カヨメ ユミユ



い
ね

い
ね

一、人の花見ついでに、いそぐころ
 なはしろ小田に、たねまきし、
 いいねや、うのゑびんね
 さみだれつよく、ふるとても、
 わがみはいたく、ぬるとても、
 二、花のさかりに、たねまきて、
 さみだれふるに、うゑつけし、
 いいなほ、かたられ
 いねかりうたを、うたひつゝ
 たのしきけふを、いはひつゝ

い
ね

作歌 田邊友三郎

稻

(と調二拍子)

輕快 = 作曲 田村虎藏

mf

5 5 5 | 1. 1 6 5 | 1 1 2. 3 | 2. 0 |

1. う ト ノ ハ ナ ミ ニ イ ヅ カ コ ロ
 2. う ナ ノ サ カ リ ニ タ ネ マ キ ラ

6. 6 6 6 | 1. 1 5 | 3 3 2. 2 | 1. 0 |

ナ ハ シ ホ | ナ タ ニ タ ネ イ キ シ
 ナ ミ タ レ フ ル ニ サ エ ツ タ シ

f

5 5 5 0 | 3 3 3 0 | 2 2 2 0 | 1. 2 3 0 |

イ ネ ハ ノ ビ x | イ ザ ヤ ユ エ ン
 イ チ タ タ レ x | イ ザ ヤ カ ラ ン

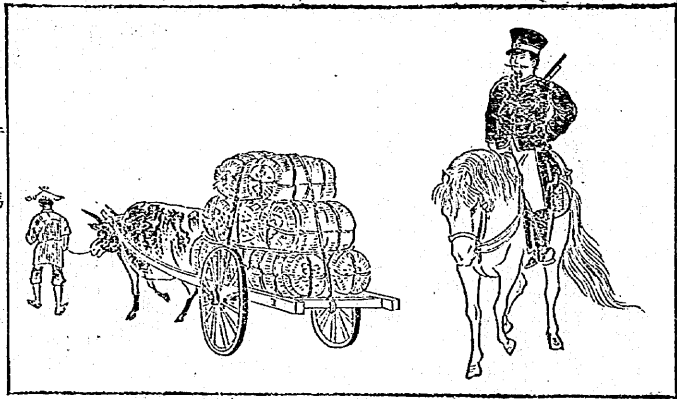
mf

6. 6 6 6 | 1. 1 5 | 1 1 2. 3 | 2. 0 |

サ ミ カ レ ヲ ヲ ク フ ル ト タ ム
 イ ネ カ レ ヲ ヲ ク フ ル ト タ ム

5. 5 5 3 | 2. 1 6 | 3 3 2. 2 | 1. 0 |

ソ ガ ノ ミ ハ イ タ フ タ イ タ タ ム



牛と馬

作歌 田邊友三郎

一、いたたくつのも、
 こゝろはすなほ、
 つよきちから、
 おもきくるま、
 おそきあゆみも、
 つひには行かん、
 二、いなくこゑは、
 大地をけつて、
 雲をおこす、
 風にのるか、
 アレヨといふまは、
 かけゆくうまは、

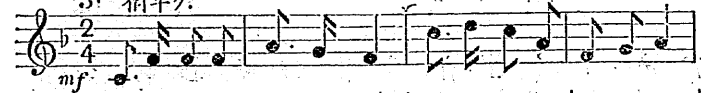
すがたによらず、
 さはおちつきて、
 しごとをたすけ、
 かるげにひく、
 たゆまぬ牛は、
 千里の道も、
 あたりをばらひ、
 かけたすときは、
 ひづめのもと、
 ちゆーをとぶ、
 すがたも見えず、
 いさまし、はやし。

牛と馬

(〜調二拍子)

爽快ニ 作曲 吉田信太

♩ 稍早ク



mf

5.	1	1	1	3.	2	1	5.	6	5	3	1	2	3
イ	タ	ダ	ク	ツ	ノ	ノ	ス	ガ	タ	ニ	ヨ	ラ	ズ
オ	ソ	キ	ア	ユ	ミ	モ	タ	ユ	リ	シ	ハ	ラ	ヒ
ア	レ	ト	イ	フ	マ	ニ	ス	ガ	タ	モ	ミ	エ	ズ



mf

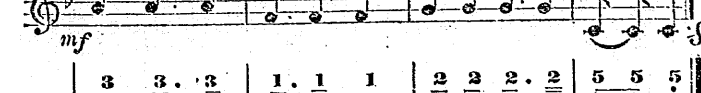
5.	5	5	3	2.	2	1	2.	1	2	3	5.	5	1
コ	ロ	ニ	ハ	ス	ナ	ホ	キ	ハ	オ	チ	ツ	キ	テ
ダ	ヒ	イ	チ	ユ	カ	ン	セ	ン	リ	ノ	ミ	チ	ハ
カ	ケ	ケ	ク	ク	ツ	テ	カ	ク	サ	ス	ト	キ	シ

稍オツ



f

5	5.	5	6.	6	0	5.	3	2	1	2.	2	2
ツ	ロ	キ	チ	カ	フ	シ	ゴ	ト	チ	タ	ス	ケ
ク	モ	ナ	オ	コ	ス	ヒ	ツ	メ	ノ	モ	ー	ト



mf

3	3.	3	1.	1	1	2	2	2.	2	5.	5	5
オ	モ	キ	ク	ル	マ	カ	ロ	ゲ	ニ	ヒ	ー	ク
カ	セ	ユ	ノ	ル	カ	チ	ー	ー	チ	ト	ー	ン

K1357

明明明明
治治治治
冊冊冊冊
六六四四
年年年年
七七八八
月月月月
十廿廿
八五六
日日日日
訂訂發
正正再
再再版
版版印
發行行



(ズヲ許ヲ寫謄及譜譯)

編者

納所辨次郎

東京市麹町區下二番町六十二番地

同

田村虎藏

同市牛込區白銀町三十五番地

發行者

倉田繁太郎

同市京橋區銀座三丁目二番地

發行所

十字屋

同市京橋區銀座三丁目二番地

印刷者

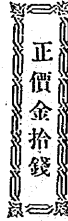
赤田末吉

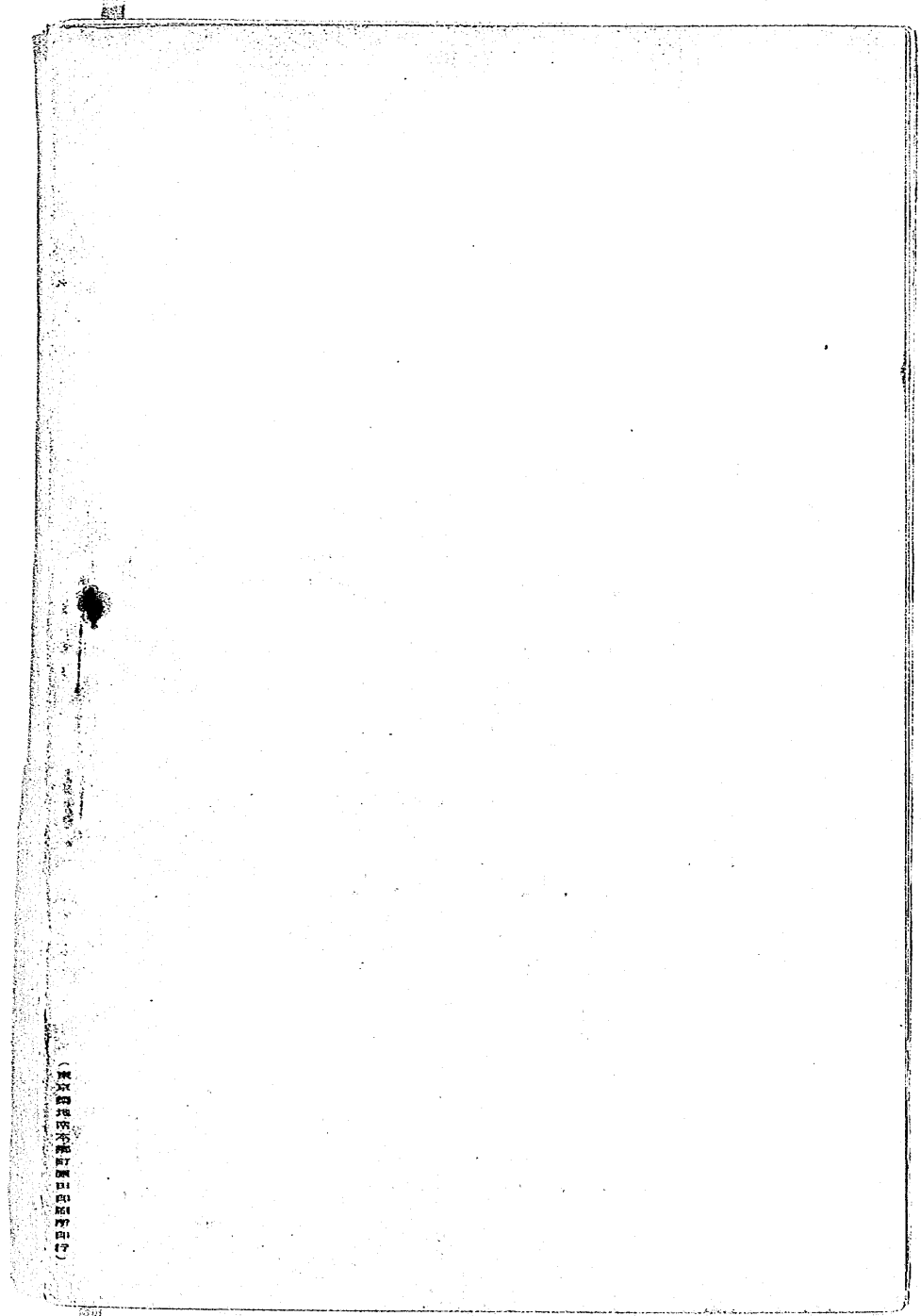
同市日本橋區梅正町十二番地

印刷所

福岡商店印刷部

同市京橋區元數寄屋町四丁目二番地





10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20